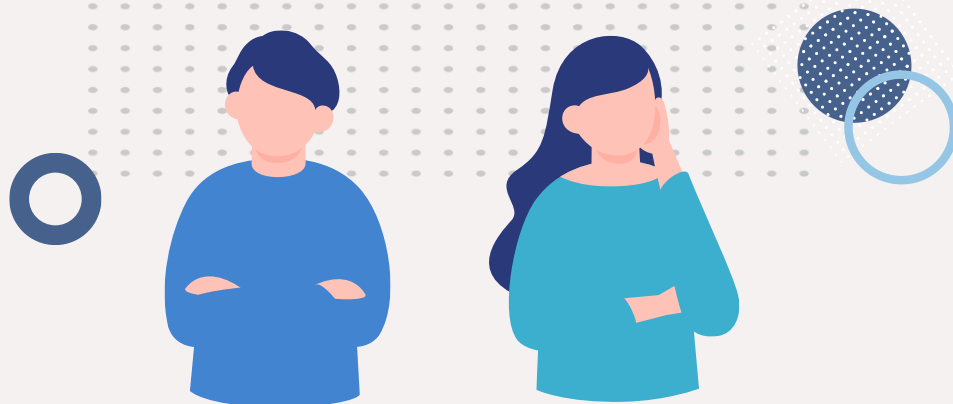


学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ

# 不安や困りごと、ありませんか？



## 学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

## 子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

## 心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は誰にでも起こり得ることです。

お子さんや保護者の方の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方は、まず学校・教育委員会にご相談ください。

長崎市教育委員会教育研究所 教育支援係 TEL:095-825-2932

令和5年 長崎市

## 教室や家庭以外にも

# 多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や学習の場、  
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは、学校・教育委員会に相談

### 教育委員会(教育研究所)

お子さんの不登校が続く場合等学習や生活に不安がある場合は、まずは、教育研究所までご相談ください。学校生活の悩み相談や、学校内外の学びの場や相談機関を紹介します。

#### 紹介・接続

#### ①保護者座談会

不登校のお子さんを持つ保護者同士が、情報交換を行ったり不安や悩みを共有したりすることができます。

毎月第4木曜日10時から12時に市民会館で開催しています。

※11月、12月、3月は第3木曜日に開催。

#### ②学びの支援センター「ひかり」

学校に行きたい気持ちはあるけれど、なかなか登校できない子どもたちが、自分のできることにチャレンジしながら、エネルギーを高めていくところです。そのために、学校・家庭・教育委員会が連携できるよう支援していきます。

#### ③フリースクール等民間施設

学校や学びの支援センター以外に、日中の時間帯に学習をしたり、興味のあることに取り組んだりできる場所があります。民間施設と学校、教育委員会が連携することで、学校以外の場所での子どもの頑張りを、積極的に認めていくことができます。

#### ④その他

学校内に落ち着いて過ごせる場所(校内別室)を設置している学校もあります。相談に乗ってくれる専門家も定期的に学校を訪問します。

これらの別室の利用や相談を希望する場合は、各学校や教育研究所にお問合せください。

### 学校

#### ①校内別室支援

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる、学校内の空き教室等を活用した居場所です。(諸事情で設置できていない学校もあります。)

#### ②スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法など、定期的に学校に来て、相談に乗ってくれる心理の専門家です。公認心理師や臨床心理士などの資格を持っている方が多いです。

#### ③スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないでくれたり、手続きの補助などをしてくれたりする福祉の専門家です。学校での面談や家庭訪問等で、保護者の方の悩みを寄り添いながら、解決に向けて、一緒に動いてくれます。

